＜固定資産の減損に係る注記事項＞

１．減損を認識した固定資産に関する事項

⑴　減損を認識した固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額等の概要

用　途　：職員宿舎
種　類　：建物
場　所　：群馬県高崎市
帳簿価額：減損処理前　29,736,306円　減損処理後　６円

⑵　減損の認識に至った経緯

老朽化による廃止

⑶　減損額のうち損益計算書に計上した金額と計上していない金額の主要な固定資産ごとの内訳

損益計算書に計上した金額：該当ありません。
損益計算書に計上していない金額：建物　29,736,300円

⑷　売却が予定されないため、回収可能サービス価額に使用価値相当額を採用している。使用価値相当額には、備忘価格１円を採用しております。

２．減損の兆候が認められた固定資産（減損を認識した場合を除く）に関する事項

⑴　減損の兆候が認められた固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額等の概要

用　途　：職員宿舎
種　類　：建物
場　所　：群馬県高崎市
帳簿価額：1,611,350円

⑵　減損の兆候はあるが、認識しなかった理由

本来の用途である職員宿舎から倉庫としての使用に変更したため、減損の認識には至りませんでした。

＜金融商品に関する注記＞

１．金融商品の状況に関する事項

当法人は、資金運用については短期的な預金に限定し、活動資金は事業収入及び運営費交付金等によりまかなっているため、資金調達はありません。

＜重要な債務負担行為＞

１．債務負担行為

⑴　当該会計年度内に契約を締結し、支出が翌期となる事業

（単位：円）

契約件名	契約金額	備考
監視カメラ更新	15,750,000	
旧洗濯センター改修及び備品設置	23,625,000	
園内ＬＡＮ整備	18,270,000	
培養棟新設	17,325,000	
合計	74,970,000	

⑵　当該会計年度から翌期に繰越した事業

（単位：円）

契約件名	予算額	備考
福祉車両更新	3,500,000	
地上デジタル放送対応テレビ更新	5,000,000	
電話交換機移設	10,000,000	
ゲストハウス食堂改修	25,400,000	
管理棟玄関バリアフリー化	12,300,000	
合計	56,200,000	

＜重要な後発事象＞

ありません。

１．固定資産の取得、処分、減価償却費（「第87特定の償却資産の減価に係る会計処理」による損益外減価償却相当額も含む。）及び減損損失累計額の明細

（単位：円）

資産の種類		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却累計額		減損損失累計額			差引当期末残高	摘要
							当期償却額		損益内	損益外		
有形固定資産（償却費損益内）	建物	254,848,107	37,189,291	0	292,037,398	44,532,708	12,495,957	0	0	0	247,504,690	
	構築物	47,536,410	15,423,948	0	62,960,358	16,266,886	5,781,443	0	0	0	46,693,472	
	車両運搬具	40,171,074	8,308,960	0	48,480,034	24,955,619	6,491,032	0	0	0	23,524,415	
	工具器具備品	276,700,718	34,007,736	11,758,868	298,949,586	193,168,209	37,397,983	0	0	0	105,781,377	
	計	619,256,309	94,929,935	11,758,868	702,427,376	278,923,422	62,166,415	0	0	0	423,503,954	
有形固定資産（償却費損益外）	建物	5,407,346,211	64,769,462	22,473,649	5,449,642,024	1,618,911,633	244,491,159	29,736,300	0	29,736,300	3,800,994,091	
	構築物	979,853,244	0	217,500	979,635,744	411,382,886	48,169,461	0	0	0	568,252,858	